



2024年7月29日

各位

会社名 千代田化工建設株式会社
代表者名 代表取締役社長 太田 光治
(コード番号 6366 東証スタンダード市場)
問合せ先 主計部長 木下 正賢
(TEL 045-225-7777)

業績予想及び営業外費用（為替差損）の発生に関するお知らせ

2025年3月期の通期連結業績予想及び営業外費用（為替差損）の発生について、下記のとおりお知らせします。

記

1. 通期連結業績予想の公表

(1) 2025年3月期 通期連結業績予想数値（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益*
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	-	-	-	-	-
今回修正予想(B)	450,000	17,000	20,000	15,000	49.79
増減額(B-A)	-	-	-	-	-
増減率(%)	-	-	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	505,981	▲15,006	▲5,461	▲15,831	▲69.22

* 1株当たり当期純利益の算定にあたっては、A種優先株式発行の影響を加味しております。

(2) 通期連結業績予想公表の理由

米国の当社グループ会社である Chiyoda International Corporation が米国テキサス州にて遂行している Golden Pass LNG プロジェクト（以下「本プロジェクト」）に関し、共同遂行している米国 Zachry Industrial, Inc.（以下「Zachry 社」）が本年4月に入り、本プロジェクトからの離脱の具体的な可能性が生じたため、顧客である米国 Golden Pass LNG Terminal LLC（以下「GPX 社」）、並びに、共同遂行している一方のパートナーである米国 CB&I LLC（以下「CB&I 社」との間で、本プロジェクトの継続の為の新体制の協議を継続していたため、通期連結業績予想は未定としておりました。

今般、7月25日（米国時間）付にて Zachry 社の離脱に関わる基本合意書に対する裁判所の暫定承認を受けた状況下、一定の前提を置いて、通期業績予想を公表することといたしました。

今後、斯かる影響を反映した本プロジェクトの損益算定が可能となった段階で、業績予想の開示基準に基づき、その修正を実施し、速やかに公表する方針です。

2. 営業外費用（為替差損）の計上

2025 年 3 月期第 1 四半期連結累計期間において、3,588 百万円の為替差損を営業外費用に計上いたしました。

当社連結財務諸表における外貨建て債権残高と外貨建て債務残高に大きな差は存在しておりませんが、各残高の為替換算差額については、会計基準上、営業外損益に計上される部分、営業利益に計上される部分、その他の包括利益の増減に反映される部分に表示が分かれることがあります。当該為替差損に関しては、これら全てを勘案すると、当社の本質的な企業価値を損なうものではありません。

上記の為替差損の計上による業績への影響につきましては、本日公表の「2025 年 3 月期第 1 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」をご参照ください。

(注) 見通しに関する注意事項

この資料に記載されている業績見通しは、種々の前提に基づく将来の予想であり、実際の業績は様々な要因により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。従いまして、これらの見通しのみに依拠した判断をされることは控えるようお願いいたします。

以 上